

第6回 タウンミーティング開催報告

項目	内容
日時	令和8年2月19日 午後4時～5時
場所	市役所本庁4階 会議室4-1
対象	市内金融機関
参加者数	7人
概要	① 開会 ② 市長あいさつ及び市の概要説明 ③ 自己紹介 ④ 意見交換 ⑤ 閉会
主な意見等	<ul style="list-style-type: none">・参加者 地域の方からは買い物の場所についての不安の声が多く、宅配サービスの活用や、知り合いや家族に頼んで車に乗せてもらっていると聞いている。・参加者 木津川市はお茶、壁紙の産業が活発な印象である。ふすま紙・壁紙は全国シェアであるが、事業者からは木津川市がシェアできるくらいの需要しかないと聞いている。もっと需要が増えるレベルになれば良い。・市長 ふすま紙は色々な活用ができると聞いているため、何かPRができれば良い。お茶についても和束町や宇治田原町のような知名度が必要と考えている。・参加者 和束の支店がなくなり、加茂支店に来られる方が増えたが、交通手段が少ないと聞く。加茂地域は、高齢者が非常に多く周りとの関係が希薄しているとも聞く。交流会などがあれば良い。

	<ul style="list-style-type: none"> • 市 長 • 参加者 • 市 長 • 参加者 • 市 長 • 参加者 • 市 長 	<p>木津川市は、城山台地域のような若者地域と高齢者の多い地域分かれている。加茂地域は、サロン活動なども盛んでそのような活動を促していただければありがたい。</p> <p>アクセス問題はよく聞く。南加茂台など子どもの数が少ないのは課題である。</p> <p>アクセス問題については利用者数の確保など考えていかないといけない。若い方が就学・就職時に転出されてから戻って来てもえていないパターンが多い。木津川市に戻って来てもらえるようなまちづくりをしていかないといけない。</p> <p>南加茂台の人口は減っているが、バザー・マルシェの開催など活力もある印象である。しかし、地域まつりの実行委員など高齢の方が多い。古民家の相談は銀行にもあり、観光資源はあるが、休憩できる場所が少ないイメージである。</p> <p>現在、地域おこし協力隊に南加茂台で活動いただいている。より長期的に盛り上がりた良いと考えている。古民家については、都市計画の関係などもあるが観光とも連携を取っていただければ良いと思う。</p> <p>木津駅の近くに店があれば活性化すると思う。</p> <p>駅周辺での開発も重要になると考えている。</p>
--	---	--